

第 40 回 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会

日時：平成 28 年 4 月 16 日（土） 4：00～5：00

会場：ANA クラウンプラザホテル大阪 3F
大阪市北区堂島浜 1-3-1

第40回 一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会 4:00~5:00

司会者 小林 正之 副会長

1. 開会宣言 小林 正之 副会長
2. 会長挨拶 山本 哲 会長
3. 黙禱
本田 寅二郎先生、妻鹿 利和先生、辻田 百典先生、越宗 正晃先生
北川 修先生、八幡 雅志先生、丸茂 仁先生を偲んで
4. 議長選出
5. 議事

議長 :

副議長 :

議事録署名人指名

報告事項 1 平成 27 年度庶務および事業報告 前中孝文 副会長

第 1 号議案 平成27年度収支決算について承認を求める件
藤本 啓治 副会長

第2号議案 平成28年度事業計画について承認を求める件
前中孝文 副会長

第 3 号議案 平成 28 年度収支予算案について承認を求める件
藤本 啓治 副会長

第 4 号議案 平成 28 年度新役員承認を求める件
山本 哲 会長

第 5 号議案 その他

6. 閉会宣言 小林正之 副会長

上記式次第に則り総会が進められた。

司会者より定款18条により総会出席正会員の中から議長及び副議長の選出を行い、その選出にあたり、まず仮議長の選出を行うとの説明があった。

司会者より慣例により総会出席者の中で年長者である堀木篤先生を推挙され、総会出席者の賛成多数により仮議長に承認選出された。

仮議長より平成28年4月16日（土）16時現在会員総数475名、本人出席52名、委任状出席237名、合計289名であり、定款19条の定足数を満たしており、本総会は有効に成立している事の報告があった。

仮議長により本総会の議長の選出について、立候補または推薦について提案され岸本成人先生より早石雅宥先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

早石雅宥議長により副議長の選出について提案され、岸本成人先生より新田望先生が推薦され賛成多数で承認選出された。

議長により定款23条により議事録署名人に、宮田重樹先生、岸本成人先生の2名が推薦され賛成多数で承認選出された。

これより次第に則り報告事項から審議に入った。

報告事項 1 平成 27 年度庶務および事業報告 前中孝文 副会長

(1) OCOA会員動態報告（平成 28 年 2 月末日現在）

平成 27 年 2 月 28 日

正会員数	468 名
顧問	9 名
名誉会員	13 名
計	490 名

平成 28 年 2 月末日現在

正会員数	475 名
顧問	9 名
名誉会員	13 名
計	497 名

平成 27 年 3 月 31 日から平成 28 年 2 月末日まで

【新入会】

米田 昌弘（堺市・整形外科よねだクリニック）

田中 健二（旭区・たなか整形外科クリニック）

葉山 悦伸（平野区・整形外科葉山クリニック）

朝子 晃憲（豊中市・医療法人アサコクリニック アサコ整形外科・リウマチクリニック）

彌永 邦彦（港区・医療法人彌永クリニック）

鄭 明和（岸和田市・てい整形外科クリニック）

富 雅男（北区・トミ整形外科）

片岡 英一郎（豊中市・片岡整形外科リウマチ科）

長濱 信一（旭区・ながはま整形外科）

宮口 正継（富田林市・医療法人正清会 金剛病院）

豊川 成和（大東市・とよかわ整形外科クリニック）

【退会者】

本田 寅二郎（城東区・平成 27 年 3 月 逝去）

妻鹿 利和（東大阪市・平成 27 年 5 月 19 日 逝去）

横井 勅洋（高槻市・平成 27 年 6 月 継承）

辻田 百典（東大阪市・平成 27 年 7 月 逝去）

越宗 正晃（住吉区・平成 27 年 7 月 27 日 逝去）

亀谷 洋（平成 27 年 11 月 30 日）

北川 修（平成 27 年 12 月 21 日 逝去）

八幡 雅志（都島区・逝去）

丸茂 仁（東京都・平成 28 年 1 月 26 日 逝去）

内藤 二郎（中央区・平成 28 年 3 月 31 日 退職予定）

山澤 猛（平野区・平成 28 年 3 月 31 日 退職予定）

（2）平成 27 年度 O C O A 研修会

273 回研修会（4 月 18 日：ANA クラウンプラザ：大正） 159 名

総合司会：和田孝彦 受付：上野憲司

1 「ロコモ原因疾患としての変形性膝関節症～臨床症状と病態の連関～」

座長 森下 忍

順天堂大学大学院医学研究科 整形外科・運動器医学 准教授 石島旨章

2 「整形外科臨床で役に立つ、血管縫合の要らない血管柄付き組織移植」

座長 小林 正之

近畿大学医学部 整形外科 教授 柿木良介

274 回研修会 (5月30日: 阪急インターナショナル: 16:30: エーザイ) 187名

総合司会: 梁裕昭 受付: 中岡伸哉

1 「見逃せない脊椎炎疾患 (強直性脊椎炎/乾癬性関節炎を中心に)」 座長 増田 博

東京大学大学院医学系研究科 整形外科学 講師 門野夕峰

2 「関節リウマチ患者における骨粗鬆症治療戦略」 座長 山口 眞一

関西医科大学附属枚方病院 整形外科 准教授 串田 剛俊

275 回研修会 (6月27日: ザ・リッツカールトン: 小野) 215名

総合司会: 西岡栄恵 受付: 中野晋吾

1 「最新の関節リウマチ治療とその実際」 座長 大島正義

富山大学附属病院 整形外科・リハビリテーション部診療教授 松下 功

2 「動作制限のない人工股関節全置換術を目指して」 座長 荻野 晃

大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 (整形外科) 講師 坂井孝司

276 回研修会 (7月25日: 阪急インターナショナル: ファイザー) 234名

総合司会: 西澤 徹 受付: 金田隆義

エコー講演 整形外来での実践超音波診断 (その1)

「X線像では診断できない骨折、関節外傷 (疾患) のエコー診断」 理事 大島正義

1 「押さえておきたい小児整形外科疾患の診療のポイント」 座長 堀口泰輔

大阪医科大学 整形外科学教室 講師 藤原 憲太

2 「慢性腰下肢痛 -メカニズムとその対策-」 座長 喜多保文

札幌医科大学医学部 整形外科学講座 教授 山下 敏彦

277 回研修会 (8月22日: ANAクラウンホテル: 旭化成ファーマ) 284名

総合司会: 安田忠勲 受付: 永田行男

エコー講演 整形外来での実践超音波診断 (その2)

「エコー下関節ストレス検査 DVT のエコー診断 その他」 理事 大島正義

1 「骨粗鬆症治療薬の適切な使い分け - Update -」 座長 調子和則

独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) 東京新宿メディカルセンター

脊椎脊髄センター・センター長 川口 浩

2 「整形外科領域の超音波ガイド下伝達麻酔」 座長 吉村弘治

奈良県立医科大学臨床研修センター 助教 仲西 康顕

0COA特別研修会 第4回疼痛・ロコモフォーラム8月8日 109名

1 「失敗しない慢性疼痛の薬物療法」 座長 栗本一孝

獨協医科大学麻酔科学講座主任教授 山口 重樹

2 「新に公表されたロコモの臨床判断値の根拠と意味」 座長 森下 忍

NTT東日本病院 整形外科 主任医長 大江 隆史

278 回研修会 (9月26日: ANAクラウンホテル: 16:30: 第一三共) 203名

総合司会： 山本善哉 受付：白木隆士

1 「人工股関節の進歩と課題— 症例個別的治療を目指して —」 座長 宮内 晃

独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院人工関節診療部長 中田 活也

2 「骨折予防を目指して～生活習慣病としての骨粗鬆症治療」 座長 三浦光也

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 内分泌センター部長 竹内 靖博

279 回研修会 (10月17日：ウエスティンホテル：17：00：帝人) 168名

総合司会：木下裕介 受付：斧出安弘

1 「痛風・高尿酸血症の最新知識」 座長 田上実男

東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 客員教授

公益財団法人 痛風財団 理事長 鎌谷 直之

2 「スポーツによるアキレス腱断裂とリハビリテーション —保存療法を主として—」 座長 西岡栄恵

杏林大学整形外科 非常勤講師 林 光俊

280 回研修会 (11月28日：リーガロイヤルホテル：久光) 129名

総合司会：荻野晃 受付：森下 忍

1 「慢性疼痛患者に対する認知行動療法に基づいたリハ診療 —いきいきリハビリノートの活用法—」 座長 神藤佳孝

新潟大学医歯学総合病院 総合リハビリテーションセンター病院教授 木村慎二

2 「成人脊柱変形に対する新しい低侵襲手術」 座長 西澤 徹

和歌山県立医科大学整形外科学教室准教授 山田 宏

281 回研修会 (1月23日：ANAクラウンホテル：日本臓器) 170名

総合司会：中岡伸哉 受付：木下裕介

1 「胸椎後縦靭帯骨化症～ハイリスク手術への挑戦」 座長 貴島浩二

名古屋大学大学院医学系研究科機能構築医学専攻 運動・形態外科学講座整形外科学
講師 今釜 史郎

2 「日常診療における末梢神経障害の診断のポイントと治療」 座長 橋本英雄

大阪大学 整形外科 (大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学) 助教 田中 啓之

282 回研修会 (2月20日：グランビア：科研) 300名

総合司会：吉村 弘治 受付：古瀬洋一

1 「スポーツに伴う関節軟骨傷害の病態と治療」 座長 岸本成人

島根大学医学部整形外科学教室教授 内尾 祐司

2 「転移性骨腫瘍の診断と治療」 座長 山本善哉

大阪医科大学整形外科学教室講師 馬場 一郎

283 回研修会 (3月19日：帝国ホテル：中外)

総合司会：清水広太 受付：梁裕昭

1 「関節リウマチ診療における整形外科医の役割」 座長 辺見俊一

大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学（整形外科）助教 蛭名耕介

2 「リスクマネージメントのための転倒・骨折予防」

座長 和田孝彦

鳥取大学医学部保健学科教授 萩野 浩

(3) 平成 27 年度各種委員会と出務状況

平成 27 年 4 月

- 5 日 JCOA 合同プログラム委員会・第 1 回学術研修委員会 長谷川、堀口
7 日 第 1 回編集委員会・第 1 回雑誌編集 WG 永田
11 日 第 63 回 JCOA 近畿ブロック会（担当：京都）
山本哲 長谷川 前中 増田 藤本 黒田 栗本 森本 岸本
宮田 貴島 堀口 右近 白木
12 日 第 1 回無床診 WG 委員会 矢倉
18 日 第 39 回大阪臨床整形外科医会定時総会
第 273 回 OCOA 研修会
SLOC 理事会 長谷川 長田
19 日 平成 27 年度第 1 回一般社団法人 JCOA 理事会 長谷川

5 月

- 10 日 JCOA 第 1 回医療システム委員会 山本、前中、岸本、長田
14 日 大阪府医師会学校医部会 貴島
16 日 骨粗鬆症・生活習慣病カンファレンス in HIRAKATA 森下
23 日 JCOA 自賠労災・QA ハンドブック WG 合同委員会（神戸） 長谷川
日本整形外科学会運動器リハビリテーション（神戸） 永田
24 日 JCOA 近畿・第 32 回 JCOA 学術集会実行委員会（大阪）
山本哲 長谷川 堀口 白木 貴島 宮田
28 日 第 1 回交通事故医療委員会 山本
30 日 第 274 回 OCOA 研修会
広報委員会 中川、宮田、太田、調子、萩野、西澤、中野、山口康
第 2 回編集委員会・雑誌編集 WG 委員会（東京） 永田
31 日 JCOA 各県代表者会議 JCOA 社員総会（東京）
山本哲、前中、長谷川、藤本、白木、堀口、貴島
SLOC 通常総会 山本哲、前中、長谷川、白木、貴島、宮田
整形外科医政協議会総会 長谷川

6 月

- 6 日 第 1 回 OCOA 理事会
7 日 ロコモキャラバン浜松 長谷川

- 11日 大阪府医師会学校医部会 貴島
 21日 JCOA 理事会（東京） 長谷川
 25日 第1回大阪府医会連合代表者会議 山本哲、前中
 27日 第275回 OCOA 研修会
 第1回 OCOA 療法士会連絡協議会 中川、宮田、長谷川、梁、貴島、吉村
 OCOA 骨と関節の日委員会
 増田、森、森下、宮田、白木、上野、田上、神藤、永田、太田

7月

- 2日 大阪府医師会学校医部会 貴島
 4日 ロコモ健康フォーラム 山本、長谷川、増田、上野、白木、木下、中川、
 田上、宮田他
 11日 療養費適正化勉強会 山本、前中、小林、岸本、松矢、白木、神藤、
 宮田他
 18日 JCOA 学術研修委員会（山口） 長谷川、堀口
 19・20日 第28回 JCOA 学術集会（山口） 山本、長谷川、前中、小林、増田他多数
 20日 無床診 WG 連絡会議（山口） 矢倉
 21日 第1回無床診 WG 委員会 矢倉
 25日 第276回 OCOA 研修会
 26日 ロコモコーディネーター資格取得研修会（三島） 長谷川

8月

- 2日 第14回 OCOA テニス部例会
 4日 第1回大阪府医療事故調査支援委員会 小林
 第3回編集委員会・雑誌編集 WG 委員会（WEB） 永田
 8日 OCOA 特別研修会 第4回疼痛・ロコモフォーラム
 9日 JCOA 理事会（大阪） 長谷川
 JCOA 国際交流委員会（大阪） 長谷川、梁
 10日 子供のロコモ（8月17日放送） 宮田
 22日 第266回 OCOA 研修会
 広報委員会 永田、宮田、調子、吉村、中野、白木、中川、山口康
 横倉会長への柔整問題に関するデータのプレゼンテーション
 山本哲、岸本、宮田、茂松
 23日 第2回 JCOA 医療システム委員会 山本哲、前中、岸本
 29日 大阪整形外科症例検討会 大島、岸本、太田

9月

- 5日 第2回 OCOA 理事会

	JCOA 利益相反小委員会（東京）	長谷川、堀口
6日	健康フォーラム（池田市）	堀口
7日	西成区健康教室	森、森本、三浦
10日	大阪府医師会学校医部会	貴島
12日	松原市健康フェア	増田、上野、木下、田上
12・13日	保険審査員会議 小林、中川、山口眞、増田、長谷川、増田他	
13日	大阪臨床整形外科医会療法士会総会および研修会	山本、中川
24日	大阪マラソン説明会	森、永田、荻野
26日	第278回 OCOA 研修会	
	第4回編集委員会・第4回雑誌編集WG（東京）	永田
	あべの区民健康講座・医療相談	神藤、中野、宮田
27日	JCOA 学術研修委員会（東京）	長谷川、堀口
10月		
3日	淀川区みんなの健康展	福井、梁、中川
	住吉区健康まつり	白木
	アベノ健康展	神藤、中野
	保険医まつり	森下、増田、調子、木下
4日	保険医まつり	前中、岸本、山口康
6日	第2回大阪府医師会事故調査支援委員会	小林
8日	大阪府医師会学校医部会	貴島
10日	「みんなの救急&健康」講習会（松原市）	木下
17日	第279回 OCOA 研修会	
18日	JCOA 理事会（大阪）	長谷川
	JCOA 国際交流委員会（大阪）	長谷川、梁
	羽曳野市ふれあい健康まつり	
	増田、山本哲、森、森下、宮田、山口康、木下、調子、岩本、松谷	
24日	西成区みんなの健康展	森、三浦、森本、佐々木、二木
25日	大阪マラソン	
31日	骨と関節の日	白木、山本、前中、増田、黒田、木下
	小林、森本、上野、永田、梁、神藤、三浦、貴島、堀口、森、斧出、	
	岸本、中川、中野、太田、調子、田上、山口（康）、森下、	
11月		
1日	第3回 JCOA 医療システム委員会	前中、岸本、宮田、山本哲
3日	第60回 OCOA ゴルフコンペ	大谷他
6日	第367回健康問題相談	山本
7日	第1回エコーセミナー	増田、大島

- 8日 JCOA 自賠労災委員会（東京） 長谷川
 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会 貴島
 大阪府医師会医学会総会 森、早石
- 12日 大阪府医師会学校医部会 貴島
- 13日 環境保健・健康づくり研修会（大阪） 長谷川、宮田
- 15日 第8回セラピスト資格継続研修会 永田、前中、他多数
- 22・23日 JCOA 研修会（沖縄）
- 25日 第3回大阪府医師会事故調査支援委員会 小林
- 26日 第2回大阪府医会連合代表者会議 山本哲、前中
- 28日 近畿ブロック会議（和歌山担当）
 長谷川、栗本、右近、森本、増田、岸本、梁、堀口、貴島
- 第280回 OCOA 研修会
 広報委員会 永田、山口康、太田、調子、神藤、白木、小林、宮田、荻野
 中野、西澤
- 29日 ロコモココーディネーター資格取得研修会（埼玉） 長谷川
 JCOA シンポジウム 前中、増田、永田、山本、岸本、山口康、森下、三浦
 宮田、山口真、栗田、喜多、林原、福井、長田、神藤他
 第4回医療システム委員会 山本、前中、岸本、宮田

12月

- 1日 第5回編集委員会・雑誌編集WG委員会（WEB） 永田
- 5日 第3回 OCOA 理事会
- 6日 第2回無床診WG委員会（東京） 矢倉
- 10日 大阪府医師会学校医部会 貴島
- 13日 JCOA 理事会（東京） 長谷川
 「整形外科保存療法の実際」編集会議（東京） 長谷川
- 26日 総会レジメ準備委員会 山本、前中、長谷川、小林、増田、藤本、右近
 白木、黒田、栗本、宮田、木下、中野、上野、神藤、岸本他

平成28年1月

- 23日 第6回編集委員会・第6回雑誌編集WG 永田
 第281回 OCOA 研修会
 OCOA 学術委員会 太田他多数
- 30日 第5回大阪府医師会事故調査支援委員会 小林

2月

- 6日 第2回エコーセミナー 増田、大島他

- 7日 医療システム委員会 前中、山本、岸本
日整会広報・渉外委員会 JCOA 医療システム委員会合同委員会
前中、山本、岸本
JCOA 理事会（東京） 長谷川
- 13日 第3回大阪臨床整形外科医会リハビリテーション研修会
- 17日 JOA 運動器リハビリテーション委員会（東京） 永田
- 19日 西成区健康教室 森、森本、三浦
- 20日 第282回 OCOA 研修会
広報委員会 宮田、永田、山口康、太田、吉村、神藤、中野、西澤
- 21日 JCOA 病院部会 古瀬
- 25日 第3回大阪府医会連合代表者会議 山本
- 27日 JCOA 自賠労災・Q&A ハンドブック WG 合同委員会（東京） 長谷川
- 28日 JCOA 自賠労災委員会（東京） 長谷川

3月

- 5日 大阪整形外科症例検討会 岸本、大島、古瀬、太田
第4回 OCOA 理事会
- 19日 第283回 OCOA 研修会
- 27日 無床診 WG・運リハ介護保険検討委員会合同委員会
第2回運リハ介護保険検討委員会

（4）府医プロジェクト委員会

- ① 府医交通事故医療委員会[年2回]
(石川正樹、行岡正雄、八幡雅志、長嶋哲夫、茂松、森、宮内、山本哲 他)
- ② 府医健康スポーツ医学委員会[年2回]
(八幡、茂松他)
- ③ 府医労災部会役員会 [年6回]
(茂松、越宗、武田、中川、行岡、宮内、宮田他)
- ④ 労災保険診療審査会[毎月]
(池田、石井、稲毛、長谷川、上野、調子、茂松、武田、森、宮内他)
- ⑤ 社会保険診療報酬支払い審査委員会[毎月]
(石井、岩本、小林、増田、中川、茂松、栗田、寺川、尾池、他)
- ⑥ 国民健康保険診療報酬支払い審査委員会[毎月]
(綿谷、武田、村上、和田、神藤他)
- ⑦ 府医医学会運営委員会[毎月]
(茂松、森)
- ⑧ 府医医事紛争特別委員会[毎月]

(小島、森下、古瀬他)

- ⑨ 国保柔整施術療養費審査会[毎月]
(岸本、三浦、木下、梁、西澤、西浦)
- ⑩ 社保柔整施術療養費審査会[毎月]
(藤本、山口康、白木、荻野、山口真)
- ⑪ 大阪府医会連合代表者会議 年4回
(山本)
- ⑫ 国保連合会介護給付費審査員
(茂松他)
- ⑬ 日本医師会労災自賠責委員会
(茂松)
- ⑭ 大阪府医師会学校医部会
(貴島)
- ⑮ 国民年金、厚生年金障害認定審査、大阪府子ども会安全共済会審査
(堀木篤、太田信彦)
- ⑯ 事故調査支援委員会
(小林、茂松)
- ⑰ 大阪府医師会指導委員会
(石井、増田)

(5) 福利・厚生事業

- ① 第61回 OCOA ゴルフコンペ
平成27年5月31日 城陽カントリークラブで開催された。
- 第62回 OCOA ゴルフコンペ
平成27年11月3日、天野山ゴルフ倶楽部で開催された。
- ② テニス部会
第14回 OCOA テニス部例会
平成27年8月2日(日) 江坂テニスセンター インドア
- 第15回 OCOA テニス部例会
平成28年2月14日(日) 江坂テニスセンター インドア

(6) 広報事業

- 1. 第41号 OCOA 会報発行[H27]
小林、宮田、中川、永田、山口(康)、斧出、白木、太田、荻野、神籬、
調子、中野、吉村、西澤、前野

2. 平成 27 年度「骨と関節の日」行事報告

平成 27 年度 運動器の 10 年・骨と関節の日 増田副会長

<メイン行事> 参加者数 135 名

H27 年 10 月 31 日（土） 於 阪和記念病院講堂

講演 1 ロコモティブシンドロームについて 白木隆士

講演 2 太極拳の実演・実技指導 徳山 清

<サブ行事 平成 27 年>

池田市健康フォーラム

日 時：平成 27 年 9 月 6 日（日） 場 所：池田市保健福祉総合センター

講演 「ロコモティブシンドローム 一寝たきりにならないために」

堀口泰輔（堀口整形外科医院院長）

主催 池田市 後援 池田市医師会

西成区みんなの健康教室

日 時：平成 27 年 9 月 7 日（月） 会 場：西成区役所

1. ロコモティブ症候群についての講演

2. 整形外科医によるロコチェック、健康相談

松原市健康フェア

日 時：平成 27 年 9 月 12 日（土） 場 所：ゆめニティプラザ

骨密度測定とその説明 健康相談

主催 松原市医師会

あべの区民健康講座・医療相談

日 時：平成 27 年 9 月 26 日（土） 会 場：阿倍野区民センター

「ロコモ予防で健康長寿」

講師：宮田重樹（宮田医院院長・大阪臨床整形外科医会理事・

NPO 法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会理事）

ロコモ予防健康体操 ～ロコモかしこもサビないで！～

リピート山中（笑いと涙の吟遊詩人）

パネルディスカッション；テーマ「ロコモ対策と健康寿命延伸」

パネリスト 宮田重樹 リピート山中 河島祥彦 神藤佳孝

淀川区みんなの健康展

日 時：平成 27 年 10 月 3 日（土） 場 所：淀川区民センター

プログラム/内容 骨塩量測定とその説明

住吉区健康祭り

日 時：平成 27 年 10 月 3 日（土） 場 所：住吉区役所

講演 「転倒予防で骨折予防を！」講師 三橋 浩（三橋医院院長）

アベノ区健康展

日 時 : 平成 27 年 10 月 3 日 (土) 会 場 : 阿倍野区役所

プログラム/内容 骨塩量測定、骨粗鬆症医療相談 ロコチェック

「みんなの救急&健康」講習会 松原市医師会主催

日 時 : 平成 27 年 10 月 10 日 (土) 会 場 : 松原市医師会館

1 AED 講習会

2 講演 「健康ウオーク」講師 松谷之義 (医療法人松徳会 松谷病院理事長・
日本ノルディック・ウオーク学会会長)

講演の後 松原中学校グラウンドをウォーキング

共催 : 松原消防署

羽曳野市ふれあい健康まつり

日 時 : 10 月 18 日 (日) 会 場 : 総合スポーツセンター はびきのコロセラム

プログラム/内容 : ロコチェックと骨塩量測定、整形外科専門医による説明と一般相談
ロコモ予防のチェア体操 「今すぐできる! イスを使って簡単体操

～チェアエクササイズ～」 仲宗根涼子 (NPO 法人 1 億人元気運動協会)

西成区みんなの健康展

日 時 : 平成 27 年 10 月 24 日 (土) 会 場 : 西成区民センター

1 整形外科医によるロコモの講演

2 骨密度測定とその解説

市民公開講座 ロコモ健康フォーラム

日時 : 平成 27 年 7 月 4 日 (土) 会場 : 天王寺都ホテル

1 「ロコモティブシンドロームについて」上野憲司 (うへの整形外科クリニック院長)

2 チェア体操 竹尾吉枝 (NPO 法人 1 億人元気運動協会・元気サポート代表取締役)

3 「野球無限」有田修三 (元プロ野球選手・元阪神コーチ)

3. インターネットのホームページを通じて、各 OCOA の学術講演会やその他の活動を
公開した。(JCOA および OCOA の ML 管理者 岸本)

4. FAX 網の整備を F-NET によって行った。(三浦)

上記報告事項について審議され賛成多数により承認された。

第 1 号議案 平成 27 年度収支決算について承認を求める件

藤本 啓治 副会長

平成 27 年度 OCOA 会計報告

一般会計収支報告

平成 28 年 1 月 31 日現在

平成27年度OCAO会計報告

一般会計収支報告

自 平成 27 年 2 月 1 日 至 平成 28 年 1 月 31 日

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越額	15,127,036	印刷費・会報、会員名簿作成費	3,260,381
会費収入、JCOA入会金	17,594,000	会議費	511,164
名簿・会報広告収入	1,695,000	会費(JCOA他)	11,348,756
府医師会助成金	300,000	慶弔費	80,800
受取利息(医師信用組合)	2,881	広告費(産経新聞、ホームページ維持費)	929,556
受取利息(三井住友銀行)	56	雑費	4,456
預り金(源泉所得税)	947	助成金OCAO療法士会	417,514
一般・学術間資金移動	3,349,900	骨と関節の日活動費	668,000
		事務費	114,585
		出務費	1,147,240
		会計事務手数料	371,364
		旅費交通費	583,145
		通信費	114,832
		手数料	1,295,337
		福利厚生費	2,557,208
		大阪マラソン関連費用	976,060
		次期繰越額	13,689,422
合計	38,069,820	合計	38,069,820

財産目録

平成 28 年 1 月 31 日現在

項目		金額
資産	府医師信用組合 普通預金	5,837,533
	府医師信用組合 定期預金	4,776,636
	三井住友銀行天六支店 普通預金	46,181
	手許現金有高	29,072
	40周年記念準備金(府医師信用組合 普通預金)	3,000,000

資 産 合 計		13,689,422
負 債	預り金(源泉所得税)	947
	負 債 合 計	947
差 引 純 資 産		13,688,475

学術会計収支報告

自 平成 27 年 2 月 1 日 至 平成 28 年 1 月 31 日

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
前期繰越額	7,115,046	会議費	22,170
研修会(第271回～第281回)	2,973,000	寄付金	972,512
第2回リハビリテーション研修会	206,000	出務費	388,378
エコー研修会	87,000	セラピスト研修費	676,518
特別研修会	492,000	旅費交通費	74,000
会費(情報交換会、エコー研修会)	183,000	手数料	241,620
セラピスト研修会	764,000	認定料(日整会、リウマチ学会 他)	492,350
受取利息(医師信用組合)	461	レターパック	15,700
受取利息(三井住友銀行)	78	コンピューターレンタル料・購入代	183,722
		理事会会議費	375,000

		福利厚生費	152,172
		一般・学術間資金移動	3,349,900
		次期繰越額	4,876,543
合 計	11,820,585	合 計	11,820,585

財産目録

平成 28 年 1 月 31 日現在

項 目		金 額
資 産	府医師信用組合 普通預金	2,268,258
	府医師信用組合 定期預金	1,523,343
	三井住友銀行天六支店 普通預金	490,303
	ゆうちょ銀行	146
	手許現金有高	594,493
資 産 合 計		4,876,543
負 債		
	負 債 合 計	0
差 引 純 資 産		4,876,543


監 査 報 告 書

一般社団法人 大阪臨床整形外科医会 殿

平成27年度の一般社団法人 大阪臨床整形外科医会の歳入、歳出に付き、平成28年2月20日慎重に監査を実施した。

監査の結果、適正に会計処理管理されていることを認める。

平成28年2月20日

監事 黒田 晃司 

監事 松矢 浩司 

第1号議案について審議され賛成多数で承認された。

第2号議案 平成28年度事業計画について承認を求める件

OCOAの事業計画

★21世紀の今日、中国経済の減速、イスラム世界の紛争、ユーロ地域への難民流入問題等の世界の動乱が我が国の景気回復を遅らせ、財政緊迫による社会保障費の抑制圧力を強めています。

一方、超高齢社会の不健康寿命は医療費高騰の主因であり、高齢者を始め多くの患者の健康を増進する責務を負う我々は、限られた医療費の中で正に板ばさみ状態です。

このような状況下、以前には想定しなかった**医療の効率化、無駄、不正の排除**が必要です。同時に**医業周辺の適正化**の流れも確実なものにしなければなりません。

OCOAの活動を通じて物事の本質を見通せる鋭い目を全会員が獲得できるように努めます。

★計画の詳細を下記の通り列挙しました。今年度も従来からの路線を踏襲し発展させます。これらの計画を実現するには会員の帰属意識に基づく、協力が不可欠です。IT利用による情報交換、会報等の発刊、専門知識向上のためOCOA研修会の充実、学会活動を通じ会員であることの意義、満足感を得られるようにしたいと思います。

会員数増も力となります。出来るだけ早く会員数を500名以上にすることに努力します。国民国家になぞらえれば、**会員会家**を目指そうと思います。

★**公益的な活動は重視**すべきものです。寝たきり介護にならない健康寿命を延ばすため、ロコモ普及運動の研修会、講演会、などを引き続き実施します。学校健診への取り組み、大阪マラソンへの協力も全力で行います。

★医療政策を正すため、大阪府医師会、日本医師会、JOA、JCOAなどと協力し政策提言を行います。中央でのOCOAの存在を高めるため**JCOA理事、代議員数を増やす環境**を目指します。

★歴史を見直し将来を見据えることが大切です。平成29年にはOCOA創立40周年、研修会300回を迎えます。**祝賀関連行事の準備**を今年度から開始致します。

偉大なる先人の業績を改めて振り返り、今後の活動に反映することが求められています。「節目から新しい芽が伸びる」と言われます。40周年の節目から未来に飛躍するOCOAの大きな芽を育て上げます。

1. 組織の強化

- (1) 一般社団法人大阪臨床整形外科医会の設立により、公益団体として整形外科医療の研鑽、研究に寄与し、また、一般市民へ運動器疾患及びロコモティブシンドロームに対する啓発活動を積極的に行う。
- (2) JCOA研修会及び、JCOA近畿ブロック会等に積極的に参加し、JCOAの地域及び全国の会員とも交流を促進し、親睦と団結に貢献する。
- (3) 日本整形外科学会、その他の関係諸学会、日本医師会、大阪府医師会、大阪府

医会連合、その他医療団体との連携を強化する。

- (4) 関連する医療周辺問題に対し調査研究を行い、公的な立場で提言を行う。
- (5) 会員の権益擁護のため、理事会活動、各種委員会活動を活発に行う。
- (6) 未加入の整形外科医の入会促進のため、積極的に勧誘活動を行う。
- (7) インターネット通信及びF-ネットを用いて、会員への連絡、広報を迅速かつ広く行う。
- (8) インターネットを活用した広報を実行する。
- (9) 大規模災害時の連絡網の整備を行う。

2. 学術活動

- (1) 生涯研修および自己啓発のため、下記の学会及び団体の認定単位を取得できるような研修会を開催する。日本医師会生涯教育研修の単位、日本整形外科学会の専門医、スポーツ医、リウマチ医、脊椎脊髄病医、運動器リハビリテーション医の認定単位、また日本リハ医学会の認定単位、日医健康スポーツ医の単位、日本手外科学会専門医単位、日本リウマチ学会および財団。
- (2) 生涯教育をより一層充実させるために、各大学および関係病院との連携を密にする。
- (3) 平成 28 年度も年間 11 回の定期研修会を、会員に役に立つ充実した形で開催する。また、画期的新薬、医療技術に関すること、医業経営および医政に関する特別研修会も積極的に開催する。OCOA 活動にふさわしい講演会等には共催、後援を行う。
- (4) 研修会には会員以外にも勤務医、研修医にも参加を求め会員との相互理解を深める。
- (5) 運動器リハビリテーションをより発展させるために療法士会と合同研修会を開催する。療法士と OCOA 会員間の連携協力を促進する。

3. 保険医療に関する諸問題の研究と対策

- (1) 国民の健康を守るためにはさらなる医療技術の研鑽を行うことが大事であり、医療技術に対して正しい評価をして頂く事が必要である。正しい評価を得るためには、OCOA の活動だけでは成果を上げるのが困難であるため、この問題に関しては JCOA の整形外科医政協議会を通じて実現していくよう努力する。
(会員の皆様が整形外科医政協議会へご加入下さいまして、ご支援下さいますようお願い致します。)
- (2) 医療報酬、審査、指導、老人保健、介護保険に関して研究と対策を実行する。

4. 医業周辺業種への対策

- (1) 日本一の会員数をバックに、OCOA の各委員会の意見が府医、JCOA、日整会、日医の各委員会に反映されるよう努力する。
- (2) 柔整問題は、近年さらに深刻化し色々な課題と問題が露呈されてきた。

今後この問題に対して適切に対処するために、会員一同が関心を持って色々な情報を収集し、議論していくことが必要である。

5. 高齢者対策および介護保険対策

- (1) 「急性期リハビリは医療保険にて、維持期リハビリは介護保険にて行う」「要支援者の介護が都道府県に移管される」という厚生労働省の方針の下、我々医療機関が介護保険に参入するべきかどうか、参入するのであればどのように参入すればいかの課題、問題点を検討し会員に広報する。
- (2) 運動器リハビリテーションが介護保険へ移行される問題点を検証する。
- (3) 超高齢社会の現在、高齢者の終の棲家として、病院→介護施設→自宅という流れが誘導されつつあり、整形外科医も在宅医療に参画する機会が増えてくることが予想される。在宅医療に参画する整形外科医の状況を把握し対応を検討する。

6. ロコモティブシンドローム(以下ロコモ)の認知度向上に対する取り組み

第2次健康日本21にて、ロコモの認知度を今後10年間で現在の17.3%(平成24年度)から80%(平成34年度)に向上させることが目標とされたが、平成27年の日本整形外科学会の発表では、「認知度」は44.4%、「理解度」は18.3%であった。整形外科全体で取り組むべき問題であり、本法人でもJCOAおよびNPO法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会(SLOC)と連携して、もしくは独自に研修会、講演会等を開催して国民にロコモティブシンドロームを引き続き啓発する。

7. 運動器リハビリテーションの推進と運動器を専門としたPT・OTの育成

OCCOAは会員医療機関に所属している療法士を中心に、平成23年12月にOCCOA療法士会を立ち上げ、これまで個人や各医療機関任せになっていた知識・技術の習得、研鑽を組織的・系統的に行ってきた。OCCOAは引き続き、療法士会に対して人的・財政的支援を行う。平成26年度から、「OCCOA・療法士会合同研修会」を発展的に解消し、「OCCOAリハビリテーション研修会」を新たに開催し、OCCOA会員の日本リハ医学会10単位の取得が可能となった。年1回程度開催する本研修会は医師、療法士が参加できる画期的な研修会であり、引き続き今後も開催する。

8. 労災保険、交通事故医療、医事紛争に関する研修活動の強化。

交通事故の人身傷害保険の広まり、労災レセプトの電算化、交通事故医療へ施術業者の参入の増加など様々な問題を有する分野であるが、JCOA 自賠労災委員会、府医労災部会、府医交通事故医療委員会等と連携して、もしくは情報を共有して会員の利益に寄与したい。

9. 広報・情報活動

- (1) 会報を年一回発行する。
- (2) 月一回開催する研修会の案内状に同封して、きめ細かく、情報を会員に伝達する様努力する。
- (3) OCOAのホームページを整備し、充実させるよう努力する。
- (4) OCOAメーリングリスト登録メンバーを増やし、積極的に活用する。
- (5) 「運動器の10年・骨と関節の日」活動を行う
 - 1、平成28年8月27日 ロコモ健康フォーラム2016 天王寺都ホテル
 - 2、平成28年10月8日 骨と関節の日 大阪メイン行事 狭山さやかホール
- (6) 空手、ラグビー、テニス、柔道、市民マラソン等の大会時のドクターをOCOAとして積極的に支援する。

10. 福利・厚生活動

(1) 会員親睦ゴルフコンペ

第63回ゴルフコンペ（春季） 平成28年5月29日 泉が丘CC

第64回ゴルフコンペ（秋季） 平成28年11月3日 場所は検討中

(2) 会員親睦テニス大会 年3回予定

」。

11. 平成28年度研修会

284 回研修会（4月16日：ANAクラウンプラザ：17：00：大正富山）

総合司会：西岡栄恵

受付：木下裕介

1 「我々がおこなう膝関節疾患の診療」

座長 永田行男

近畿大学医学部整形外科講師 朝田 滋貴

日整会（2,12）、S（スポーツ）日医生涯教育（15,61）

日本リウマチ財団研修単位日本リウマチ学会研修単位

2 「ロコモティブシンドロームの新展開」

座長 増田 博

とちぎリハビリテーションセンター所長 星野 雄一

日整会（1,7）、Re（運動器リハビリ）日医生涯教育（02,73）

リハビリテーション医学会5単位、日医健康スポーツ再研修会

285 回研修会（5月21日：阪急インターナショナル：16：30：エーザイ）

総合司会：宮口正継

受付：中野晋吾

1 「整形外科医のための不眠治療—睡眠薬の使い方と注意点—」

座長 清水広太

久留米大学医学部神経精神医学講座教授 内村 直尚

日整会（13, 14-5）、Re（運動器リハビリ）日医生涯教育（2, 20）

2 「あるある骨・軟部腫瘍類似疾患」

座長 古瀬洋一

大阪市立総合医療センター 整形外科副部長 青野 勝成

日整会（5, 6）日医生涯教育（1, 15）

286 回研修会（6月25日：リーガロイヤルホテル：：小野薬品）

総合司会：山口眞一

受付：安田忠勲

1 「関節リウマチの最新治療戦略

～薬物治療と手術治療の最適なコンビネーションとは？～

座長 藤本啓治

兵庫県立加古川医療センターリウマチ科・整形外科部長 中川 夏子

2 「日常よく遭遇する小児上肢の外傷と後遺症-3次元画的像評価と治」

座長 右近良治

大阪大学大学院器官制御外科学（整形外科）助教 岡 久仁洋

287 回研修会（7月23日：阪急インターナショナル：：ファイザー）

特別研修会（8月6日 あゆみ製薬（旧 昭和薬品化工））

288 回研修会（8月20日：リーガロイヤルホテル：17：00：旭化成ファーマ）

特別研修会（9月17日 中外）

289 回研修会（9月24日：ANAクラウンホテル：17：00：第一三共）

290 回研修会（10月29日：ウエステインホテル：：帝人）

291 回研修会（11月26日：リーガロイヤルホテル：：久光）

292 回研修会（1月14日：：ANAクラウンホテル：17：00：日本臓器）

293 回研修会（2月18日：グランビア：：科研）

294 回研修会（3月18日：帝国ホテル：：中外）

第2号議案について審議され賛成多数で承認された。

第3号議案 平成28年度収支予算案について承認を求める件

平成 28 年度 O C O A 会計予算案

一般会計

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	¥13,689,422	JCOA会費、JCOA入会金	¥12,000,000
JCOA会費収入	¥12,000,000	会報作成費	¥2,750,000
JCOA入会金	¥100,000	通信費	¥60,000
OCOA会費収入	¥5,800,000	福利厚生費	¥500,000
会報広告収入	¥1,700,000	出務手当交通費	¥1,000,000
骨と関節の日助成金	¥100,000	骨と関節の日活動費	¥800,000
府医師会助成	¥300,000	各種委員会会議費	¥300,000
受取利息	¥3,000	事務費	¥300,000
		理事会会議費	¥2,000,000
		総会費	¥300,000
		ホームページ維持管理費	¥130,000
		慶弔費	¥100,000
		40周年記念事業準備金	¥3,000,000
		予備費	¥10,452,422
合計	¥33,692,422	合計	¥33,692,422

学会会計

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	¥4,876,543	認定料・申請料、研修会関連費用	¥700,000
研修会、会費	¥5,000,000	事務費	¥30,000
		出務手当交通費	¥500,000
		会議費	¥20,000
受取利息	¥600	その他寄付金、ロコモ講演 関連費用及び研修会等	¥3,500,000
		予備費	¥5,127,143
合計	¥9,877,143	合計	¥9,877,143

第3号議案について審議され賛成多数で承認された。

第 4 号議案 平成 28 年度新役員承認を求める件

山本 哲 会長

＜新理事候補者＞

石井正治 上野憲司 右近良治 大島正義 太田信彦 大成浩征 荻野 晃
日下昌浩 小林正之 貴島浩二 岸本成人 木下裕介 栗本一孝 古瀬洋一
茂松茂人 清水広太 白木隆士 神藤佳孝 田上実男 調子和則 中川浩彰
永田行男 中野晋吾 西川正治 西澤徹 長谷川利雄 藤本啓治 堀口泰輔
前中孝文 増田 博 宮内 晃 宮崎 浩 宮島茂夫 宮田重樹 森下 忍
森本清一 矢倉久義 山口康二 山口眞一 山本 哲 梁 裕昭 吉村弘治
和田孝彦

以上 43 名（任期は平成 30 年 3 月 31 日まで。再任をお願いすることもあります。）

＜新監事候補者＞

黒田晃司 松矢浩司

第 4 号議案について審議され賛成多数で承認選任された。





第 5 号議案 その他

山本 哲 会長

6. 閉会宣言

小林 正之 副会長

平成 28 年度総会議事録

議長	早石雅宥	
議事録署名人	宮田 重樹	
議事録署名人	岸本 成人	 
平成 28 年 4 月 16 日		

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
新設機材費	¥4,276,743	研究費・学費助、研究会等運営費	¥700,000
		雑費	¥90,000
研究会、会費	¥5,000,000	出版手続文書費	¥700,000
		会議費	¥90,000
委託料	¥800	その他委託費、口外機等運営費	¥2,500,000
		用及び研修会費	
		予備費	¥5,127,143
合計	¥9,277,543	合計	¥9,277,143